

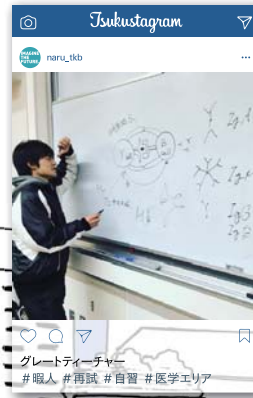
### 医学群のホームグラウンド

## [医学エリア]

一部校舎は医学群の学生証が必須で、他学類は入れないという特殊なエリア。医学群の人々にとってはとても居心地がいい。学内一学食施設がきれいで、白衣を着てご飯を食べている人たちの姿を学内で見られるのはここだけ。



いつもはふざけてるのになあ  
#白衣 #実習 #医学エリア



グレートティーチャー  
#暇人 #再試 #自習 #医学エリア

**附属病院**  
いわゆる大学病院。芸術の学生がアートプロジェクトで訪れることもある。

**医学図書館**

**医学食堂**  
白衣でご飯を食べる人を見ることができ、味も良いので他学群の人の利用もおすすめだ。

**追越宿舎**  
平砂宿舎の南に位置する宿舎エリア。何よりも住み着いている猫が可愛いのだ。



実習中  
#臨講 #免疫 #医学エリア



ちょっと寒いけど眠くはない(笑)  
#芝充 #テスト勉強 #医学エリア



バス停の横にあるガーデンにて  
#芸専 #実習 #医学エリア

### 本学から離れて暮らしてます

## [春日エリア]

通称ユニオンと呼ばれる校舎で知識情報・図書館学類と、情報メディア創成学類が学ぶ。他学類にはあまり馴染みがなく、中には場所を正確に知らない筑波大生まで。春日キャンパスから二学エリアまでの教室移動で、彼らの脚力は鍛えられている。



エナジードリンク片手に寝たて……  
#春日エリア #メディアユニオン



桜が綺麗だ  
#春 #入学式 #新学期 #春日エリア

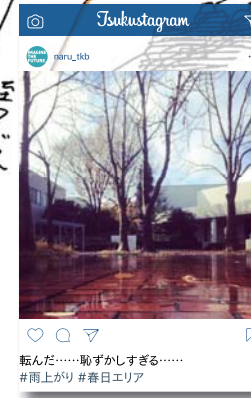
**情報メディアユニオン**  
メディア創成の研究棟。中に学生が使えるラボがある。

**春日講堂**  
図書館情報大学の名残としてある講堂。他のエリアにはない特徴だろう。

**図書館情報大学記念碑**  
図書館情報大学が筑波大学に統合される時に作られたもの。春日エリアの住民は「大学のお墓」と言う人も。



お墓(笑)  
#春日エリア #石碑 #図書館情報大学



転んだ……恥ずかしすぎる……  
#雨上がり #春日エリア



休憩。カップ麺食う  
#ラウンジ #春日エリア #休憩

附属病院

春日講堂

ちょこっとのぞき見

気になる！

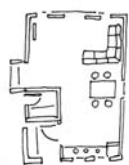
# 筑波大生のキャンパスライフ

文系・理系・体育・芸術・医学、あらゆる分野の学生が入り混じる筑波大学では興味のあることも人それぞれ。

日頃のノートやメモ、持ち物などの身の回りのものから筑波大生6人のパーソナリティをのぞいてみよう。



Health and Physical Education



Art and Design



International Studies



Policy and Planning Sciences



Japanese Language and Culture



Education





style  
**01**

遊びも勉強も上手に楽しむ!

社工男子は息抜き上手。

Policy and Planning Sciences



休日は基本的にTXで都内に遊びに行くことが多いかな。

1日のスケジュール

- 7:00 ● 起床  
朝食 (白米・卵・納豆)  
洗濯  
テレビを流し見しつつ身支度
- 8:15 ● 登校  
メールのチェック @ 教室
- 8:40 ● 1・2 限 (都市形成史)
- 11:25 ● 授業終了
- 11:40 ● 昼食 (2B 棟食堂のお弁当)  
食べながら雑誌をバラバラ  
@ 研究室
- 12:30 ● 課題、研究  
プロジェクトの打合せなど
- 15:15 ● 4・5 限 (住環境計画論)
- 18:00 ● 本日の授業終了
- 18:15 ● 課題、研究など @ 研究室
- 20:00 ● 夕食を買いにセブンイレブンへ
- 20:30 ● 夕食  
@ 研究室  
Youtubeでゲーム実況を観ながら
- 21:00 ● ダンスの練習
- 23:00 ● 帰宅  
お風呂  
洗濯物取り込み
- 0:00 ● Youtubeでゲーム実況や  
アニメを観る
- 2:00 ● 就寝

理工学群社会学類 出身  
システム情報工学研究科  
社会学専攻 博士前期課程1年  
平井 元貴

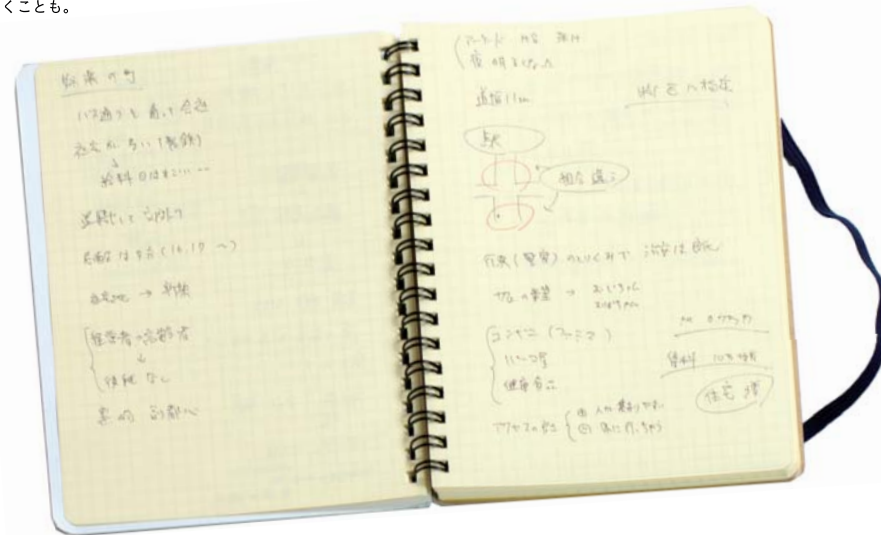
社会学類 (社工)

Policy and Planning Sciences

人間行動が複雑に絡み合う社会的諸問題を工学的・実践的・戦略的に分析するために必要な文理融合型思考能力を持ち、総合的な問題解決のためのシステムを設計できる人材を養成します。社会システムを3つの側面から学習します。

ノートの中身

ゼミや授業のグループワークのメモをするノート。思いついたらすぐにメモをする習慣がある。近くにある紙切れにささっと書くことも。



バッグの中身

アプリが使いやすいので mac 派。  
ステッカーは月に1度張り替える。



もう日本にはなく、アメリカでしか手に入らないレアな香水。  
この手帳はカラーバリエーションがあるので、色で用途を使い分けている。授業用、ゼミ用など。

Style  
02  
Education

こつこつ努力派！  
教育男子は筑波大生のお手本。



「つくば時間」にマケズ。  
二度寝の誘惑にもマケズ。  
そういふ人に私はなりたい。



人間学群 教育学類 3年  
西園 淳史

教育学類（教育）

Education

教育学類は、教育学一すなわち、教育をめぐる諸問題を科学的に解明し、その科学的な理解に基づいて教育の改善をめざす学問的な営為である教育学一を学ぶことを通して、現代社会が求める教育学的専門知識を有する人材を育成することを目的とします。

1日のスケジュール

- 7:00 ● 起床  
@ 大阪のホテル（インターンのため宿泊）
- 7:30 ● 朝食バイキング
- 9:45 ● 新幹線に乗る @ 新大阪駅  
移動中はインターンで学んだことや体験したことをノートにまとめる。  
来週の発表資料も作成
- 11:00 ● 東京着
- 12:30 ● つくばの自宅着
- 13:00 ● 昼食（パン）  
@3A 株式会社
- 13:45 ● 4限（学校経営論）
- 15:15 ● 5・6限（教育思想論）
- 18:00 ● 本日の授業終了
- 18:30 ● 来週のグループ発表の打合せ  
（新幹線でやっていたもの）  
メンバーとフィードバックし合う
- 22:30 ● 帰宅
- 23:00 ● 次回のインターンまでの課題を設定して取り組む
- 1:00 ● 夕飯（コンビニ弁当）
- 2:00 ● 就寝

ノートの中身

「レポート・論文作成法」という本を読んで、ノートにまとめたもの。卒業論文を控えているので、その参考に。見たら、いつ、どんな内容を学んだかわかるように、わかりやすくまとめるように工夫している。



バッグの中身

専攻している教師教育に関連している本を持ち歩く。国側が求めている教師の資質能力と学校現場が求めている資質能力の違いの多さに驚いた一冊。



News paper



Reference book



Textbook



Pen case



Wallet

Documents



Reference book



i Pad

外出時はiPad派。コンパクトだし、ちょっとの空き時間に作業ができるのでかなり気に入っている。大事なデータはすべて家のデスクトップパソコンに保存して、2台をうまく使い分けている。

Style  
03

持ち物は必要最低限。  
インターナショナルボーイ。  
International Studies



お昼は焼きたてのパンを買って  
“芝充”がマイブーム。  
海外の大学みたいでしょ。



社会・国際学群 国際総合学類 4年  
岡田 賢斗

国際総合学類 (国際)  
International Studies

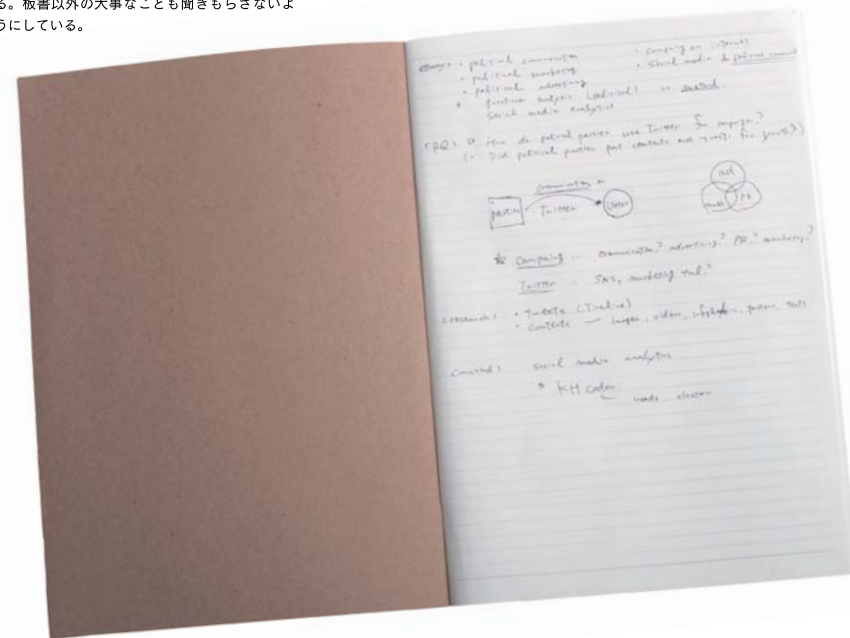
国際総合学類は、グローバル化と情報化が急速に進展する中で、ますます複雑化する国際的諸問題に対し、グローバルな視点からの深い洞察力と分析能力を身につけ、先見性、独自性に富む解決策を提示できる能力を備えた国際的に活躍できる人材を育成します。

1日のスケジュール

- 9:15 ● 起床  
コーヒーを淹れる
- 9:45 ● 朝食  
NHK World Radio Japan を聴きながら
- 11:40 ● セミ
- 12:00 ● 昼食  
@ 芝生 (3A 棟食堂のパン)
- 12:30 ● 中央図書館で卒論の作業
- 15:00 ● 4、5 限 (都市計画の思想史)
- 18:00 ● 本日の授業終了
- 18:40 ● 部活の準備 (少林寺拳法部)
- 19:00 ● 武道館に移動
- 21:30 ● 部活終わり
- 22:00 ● アルバイト  
@ 研究学園 (炭火焼居酒屋)
- 2:00 ● 夕飯 (まかないのカレー)
- 2:30 ● 閉店、バイト終了
- 3:00 ● 帰宅  
お風呂、キュレーションメディアのチェック
- 4:00 ● 就寝

ノートの中身

Media Politics の授業の時のノート。日本と外国の両方の視点からメディアについて学べておもしろい。特に知識系の講義の時にノートをとる。板書以外の大事なことも聞きもらさないようにしている。



バッグの中身

ゼミでメディアと政治を勉強するため、常に政治についての本を持ち歩く。



ゼミでの発表の時や気づいたこと、学んだことを書くノート。



Style  
**04**

# 勉強もおしゃれも両方大事っ! 華の文系女子。

Japanese Language and Culture



一人暮らしで家事洗濯が上達した♡  
でも男子も家事スキル  
けっこう高いんだよね……(笑)



人文・文化学群  
日本語・日本文化学類3年  
米満 至織

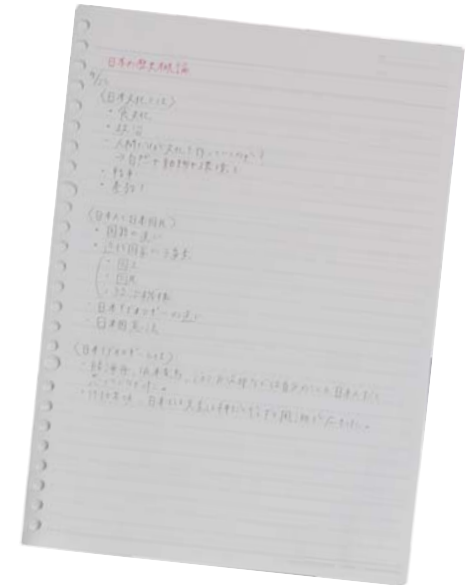
## 日本語・日本文化学類 (日日) Japanese Language and Culture

日本語と日本文化を総合的に捉えるとともに、それらの特徴を世界の言語、文化の中で相対的に考えることを学ぶことによって、異言語、異文化を背景とする人たち、また次世代の人たちに、日本語と日本文化を適切に伝達していくための専門的知識と能力を身に付けた文化の創造者を育成することを教育の目標としています。

### 1日のスケジュール

- 9:30 ● 起床  
洗濯  
朝食兼昼食  
(トースト、目玉焼き、ヨーグルト、スムージー)
- 12:00 ● 登校
- 12:15 ● 3限 (言語と文化)
- 13:30 ● 空きコマ (フランス語の課題をする)
- 15:15 ● 5限 (日本語・日本文化国際研修II)  
海外実習の事前授業
- 16:45 ● 6限 (フランス語)
- 18:00 ● 本日の授業終了
- 19:00 ● アルバイト  
@ 研究学園 (アパレル)
- 23:00 ● 帰宅  
洗濯物取り込み
- 1:00 ● 夕食 (カレーライス、サラダ)  
お風呂  
部屋の片付け  
読書  
ストレッチ
- 2:00 ● 就寝

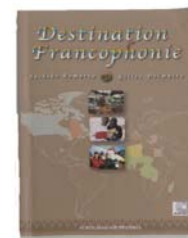
### ノートの中身



右は日本の歴史概論、左は日本語教育の授業ノート。日本の歴史概論は、日本の歴史を深く掘り下げていく。日本語教育の授業では、外国人にどのように日本語を教えるかを学ぶ。特に日本語教育の授業は、母語の日本語であっても、外国人に教えるという点ではさまざまな学習方法があることや日本語の奥深さにも気付くことができて面白い。

### バッグの中身

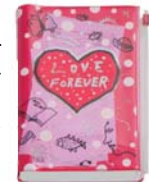
第二外国語のフランス語の教科書。



Textbook of French



Textbook of Education



Diary



Notebook

Documents



Wallet



Hand cream



Make up patch



肌の乾燥を防ぐため、ハンドクリームは常に持ち歩く。

1日の予定や計画を書き込めるページが1日1ページずつある、機能性もデザインもお気に入りの手帳。

小説は伊坂幸太郎の「ガソリン生活」。読みかけ。

Style  
05

# 大学生、兼アスリート。 体専男子は文武両道。

Health and Physical Education



学校にあるジムは  
学群問わず、登録すれば使えるよ。  
土日の朝早くだと人が少なめ!



体育専門学群 3年 (陸上部所属)  
三津家 貴也

## 体育専門学群 (体専)

Health and Physical Education

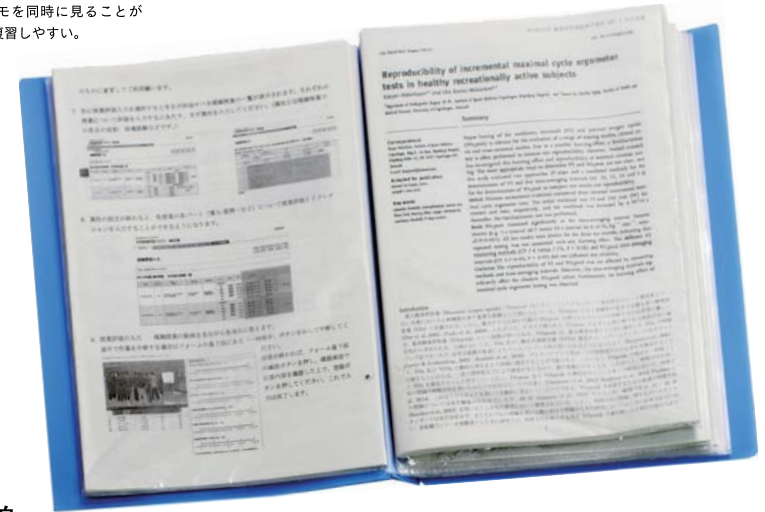
体育専門学群は、優れた運動技能と幅広い運動経験を基盤に、体育・スポーツ及び健康に関する総合的な知識と最新の科学的知見を活かしながら、組織を適確にマネジメントして諸々の問題解決を図ることのできる知・徳・体を具備した体育・スポーツ界のリーダーを養成することを目的とします。

## 1日のスケジュール

- 6:00 ● 起床
- 6:30 ● 朝練 40分ジョギング
- 7:20 ● 一時帰宅  
朝食 (ご飯、納豆、サラダ、味噌汁)
- 8:40 ● 1限 (教育内容・方法論Ⅱ)
- 10:10 ● 2限 (スポーツキャリア形成Ⅲ)
- 11:25 ● 昼食  
@ 体芸カフェ (鯖の煮付け定食)
- 12:15 ● 3限 (専門語学B)
- 13:45 ● 4限 (スポーツタレント発掘論)
- 15:15 ● 5限 (生徒指導・教育相談Ⅰ)
- 16:45 ● 部活
- 19:30 ● 帰宅  
夕食準備
- 20:00 ● 夕食  
(ご飯、鯖のホイル焼き、サラダ、野菜スープ)
- 20:40 ● お風呂
- 21:10 ● テレビを見つつストレッチ  
ケータイを見ながらリラックス
- 22:30 ● 就寝

## ノートの中身

ノートよりは、ルーズリーフや授業の配布プリントに大事だと思ったことを書き込むスタイル。教科ごとに分けてファイリングしている。資料とメモを同時に見ることができてテスト前にも復習しやすい。



## バッグの中身

靴は五足持っていて、これはそのうちの一足。走るペースや気分に合わせて履き替えている。

手帳には毎日の練習メニューを記録。日々のスケジュールを確認しやすいように、携帯のスケジュールアプリを使っている。

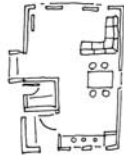


サングラスは高校の時の先生に買ってもらったもの。大切にしている。

ipodは走る時に使うことが多い。気分が乗らない時や、気持ち良く走りたい時は音楽を口ずさみながら走る。

# インスピレーションを大切に。 クリエイティブな芸専女子。

Art and Design



1日が24時間の日もあれば、  
そうでない日も  
たまにはある。

芸術専門学群 デザイン専攻 3年  
駒田 六花

## 芸術専門学群 (芸専)

Art and Design

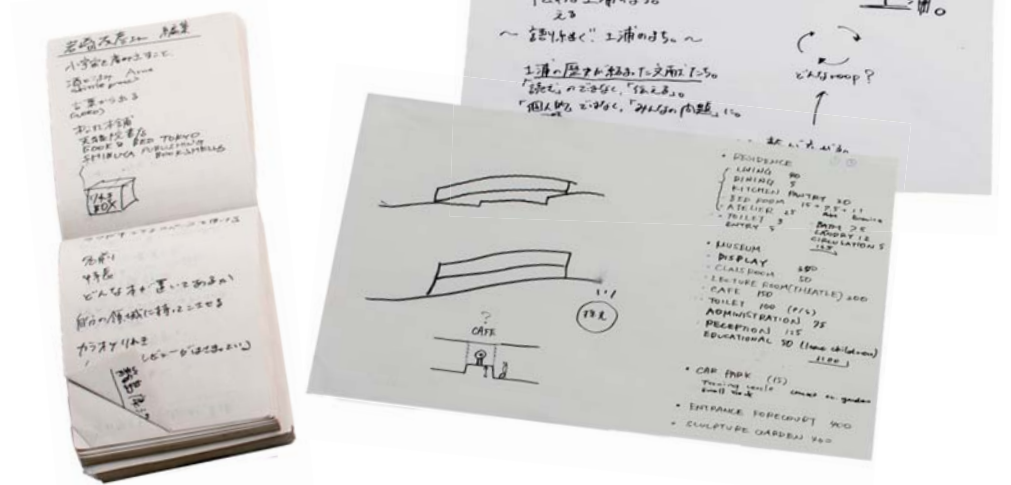
芸術専門学群は、総合大学における芸術教育の場としての特色を生かし、広い視野と確かな基礎学力を持ち、かつ柔軟な発想力と豊かな表現力を備えた、創造的活力に満ちた美術及びデザインの専門家育成を目標としています。

## 1日のスケジュール

- 0:00 ● 間食を買い漁る@コンビニ  
最終プレゼンに向けパネル制作 (デザイン演習)
- 6:20 ● 就寝
- 8:30 ● 起床  
朝食 (パスタとスープ)  
オンラインレンタル流し見 (ドキュメンタリー北區赤羽)
- 10:00 ● 印刷@UTshop  
移動は歩き + 音楽 (the looks がマイブーム)
- 10:30 ● 模型の最終調整 (今回は授業内全て英語)  
プレゼン資料を考える @6A 棟
- 12:00 ● 昼食 (タコライス・豚汁)  
@ 最近始まった移動販売
- 12:30 ● 次の授業で使うプレゼンの準備  
資料直したり、課題について話したり
- 13:00 ● ネットサーフィン (友達の話プレ&お店探し)
- 13:45 ● 授業開始 (環境・建築デザイン演習 3)  
プレゼン発表
- 18:00 ● 授業終了
- 19:00 ● 昨日の授業について考える  
(パッケージデザイン演習、総合造形表現演習 2)  
図書館で借りた本を見返す
- 20:00 ● 別の研究室でゼミがあったのでひっそり参加  
プレゼンして意見をもらう
- 21:30 ● ゼミ終了  
夕飯 兼 飲み会 (ビールとコンビニのおつまみ)
- 0:30 ● 帰宅

## ノートの中身

基本的に構想メモか授業メモ。アイデア出しの時に思いついたもの、建築専攻なので思いついた形が仕合わせかどうか考えたりする時のラフスケッチなど。



## バッグの中身



古本屋で見つけた一冊。(私のオスメの本屋さん people) ちょうど建築の課題で狭いスペースを活かすことがキーになっていたので参考にと思い購入。

ホームセンターに行った時に、お米コーナーで置いて見えたコシヒカリステッカー。気に入ったので mac に貼っている。10 枚入り 100 円。



# 筑波大学で 世界と もっと 近くなる。

大学内を歩いていると、日本語以外の多様な言語が聞こえてくるのは日常のこと。  
出会った留学生に、どんなことを勉強しているのかインタビュー！



ファンタネッラ・ピカ・パオラ  
人間総合科学研究科  
世界遺産専攻  
イタリア出身

## 地域遺産の復興を きっかけに 地域と人の心を元気に。

震災後の日本の復興について研究しているというパオラさん。イタリアも地震が多く、復興についての研究が進んでいるが、日本とイタリアの災害時の改善方法を掛け合わせることで、もっといい方法を見つけることができるのではと考えている。「Tsukuba for 3.11」という大学のサークルに所属しており、実際に被災地を訪れ、ボランティアとしても活動中。

## 衛星画像を使って 母国カンボジアの 環境改善に努めたい。

普段の研究では、衛星画像のデータをもとに地域の環境や土地利用の変化について分析している。主に東南アジアの4ヶ国に注目して研究を進めており、将来はこれらの研究結果を環境改善に役立てたいと話してくれた。



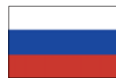
ボック・ソバク  
生命環境科学研究科  
環境バイオマス共生学専攻  
カンボジア出身

## インターフェイスデザインで 人とコンピューターを もっとなかよしに。

近い将来、人工知能(AI)は人々の生活になくならないものになってくる。ラルフさんは自動車の最先端の機能の研究を進めながら、人々がコンピューターに親しみやすくなる方法を日々模索している。



ナハン・ラルフ  
芸術専門学群 構成専攻  
レバノン出身



コロビン・ニキータ  
人文社会科学研究所  
国際地域研究専攻  
ロシア出身

## 異文化を受け入れながら 自国の文化も大切に 平和な社会を。

これから日本を含めたアジア地域が経済の中心になる。アジア地域の一員として日本がどのような役割を担っているのか研究しているというニキータさん。キャンパスが広く、学習環境が整えられていることが筑波大学を選ぶきっかけになった。



マン・キ  
生命環境科学研究科  
地球科学専攻  
中国出身

## 地域アイデンティティー を発見し地域観光の 発展に活かしたい。

特定の地域の住民たちが、その地域に対して持っている考えやイメージについて調査することを通して、地域の特徴を明確にするという研究をしている。地理が好きで日本の旅行会社で働きたいと考えていて、地域の開発や旅行の計画の時などにこの研究を役立てたいそうだ。



パンメンズ・レンス  
芸術専門学群 デザイン専攻  
オランダ出身

## 国境にとらわれず 産業デザインの分野で 活躍したい。

これまでヨーロッパ以外の国に行ったことがなかったというレンスさん。交換留学をきっかけにヨーロッパを飛び出した。日本の文化やデザインの手法に興味があり、毎日新鮮な日々を過ごしている。今後はイタリアへの留学も検討中だ。



ミラー・オニール  
システム情報工学研究科  
社会工学専攻  
ジャマイカ出身

## 生まれ故郷の都市を 生まれ変わらせる。

母国ジャマイカの首都キングストンは都市の老朽化が進んでいる。それをなんとかしたいという思いから、都市再生について学んでいるオニールさん。いつかは自分が住んでいた街に変化をもたらす存在になりたいと話してくれた。普段はサークルでバスケットをしたり、イベントでDJをしたりと幅広く活動している。

## 非伝染性疾患の治療が進んだ HAPPYな社会を 母国インドネシアで作る。

ガンや心臓病などの非伝染性疾患の疾病で苦しむ人々を助けたい。高度な研究が進む日本で学び、将来は母国にその知識や経験を活かしたいと将来の夢を語ってくれた。まずは自分が幸せに、そして自分の身近な家族や友人、そして地域へとHAPPYの輪を広げていきたいと願う。インドネシアにいたころからアイドルグループ・嵐のファンで、「彼らが日本に興味をもつきっかけになった」というかわいらしいエピソードも聞くことができた。



ザラ・サスマタ・アウリア  
生命環境学群  
生物資源学類  
インドネシア出身